

平戸市地域おこし協力隊 令和6年9月活動報告書



9月の来館者数
80名

《自己紹介》

園田 美貴(そのだ みき)

出身地:長崎県平戸市(40年ぶりのUターン)

活動地:紙漉の里ふれあい施設(平戸市山中町)

《活動の内容》

紙漉の里ふれあい施設の管理運営

★地域の方の交流の場として、イベントを企画します！

★観光客の方にも来て頂ける場所にします！

★紙漉の里のイベント情報を発信します！



3人で研修会に

活動内容

令和6年度第1回長崎県地域おこし協力隊の研修が五島市福江で9/4~9/6の日程で開催され参加しました。長崎県出身のわたしですが、五島を訪れるのは初めてでした。

研修では、①好きで～ ②得意で～ ③需要があって～ ④お金になる ikigai をテーマに個人ワーク&グループでの発表がありました。参加者のほとんどが定住希望者で、任期後の生業のこと、着地点を目指す人が多く、熱気がすごかったです。五島の視察では、小学校・児童館(おうとうの家)、移住者の住まいソトノマ(コミュニティカフェ) がトライアングル状にあるようです。移住者にとって地域の人とのつながり、助けあいなど安心して暮らせるのではないかと感じました。



視察先 (shop&cafe 手と場)



研修風景

講義でも、子どもたちが帰ってきたいと思えるところにあること、住み続けられる場所でありたいということがいちばん大事！であるということをお話されました。住み続けられる場所でありたいということがいちばん大事！であるということをお話されました。協力隊として先ずは、わたしが住んでいる平戸をもっと知り、学び、地域の人に寄り添うことが出来るような場所づくりをしないとイケないという事を教わりました。

紙漉の里の中野窯の案内

ここ紙漉の里には、中野窯の史跡があります。およそ400年程前のものです。「茶わんがま」と「皿焼がま」の2ヶ所があります。館内に展示している割れた茶わんの出土品を見学に来館される方もいらっしゃいます。

今月も、福岡から来られたお客さまが来館、展示品を見学したあと、館長お手製のお蕎麦を「おいし〜い」と言って食べてくださいました。

週末は、お蕎麦のご用意もできますので、ぜひお立ち寄りください。



施設利用の際は、事前の予約をお願いします。 ☎ 0950-24-2232